

# みしま 議会だより

No.009

発行  
令和4年  
6月

## 3月定例会報告

もくじ

特集…三島村令和4年度予算に  
ついて……………2

3月定例会報告

『3月定例会の紹介』……………19

『3月定例会の一般質問』……………23

## 特集…三島村令和4年度予算について

3月議会で令和4年度の予算が決まりました。令和3年度予算と比べて、10億円以上の増額となりました。それはなぜなのか。特集でその理由を解説いたします。



議会3日目  
の中継を始  
めから再生



議会1日目  
の中継を始  
めから再生



議会2日目  
の中継を始  
めから再生



竹島：夜間ヘリ離発着訓練の様子

## 特集..三島村令和4年度予算について

3月議会は翌年度の予算を決める、1年の中でも重要な役割を担っています。三島村の一般会計当初予算は令和元年度が24億4424万円、令和2年度が23億4300万円、令和3年度が19億5600万円と年々減少してきましたが、令和4年度は34億1200万円と大幅に増額となりました。

今回の特集では、予算が増えた理由を解説し、予算に対する議員からの質問を紹介いたします。

### 本年度予算の特徴 『高度無線環境整備事業』

令和4年度一般会計当初予算34億1200万円のうち、16億6000万円は今やなくてはならないインターネット環境を維持するための「高度無線環境整備事業」の事業費です。

三島村に光回線が通って10年。機器を更新しないとインターネットが使えなくなってしまう時期になりました。今の機器を整備することもあるが、10年前の部品はもう廃番となっており、費用が高額となっています。

それならば、先を見据えて5Gや6Gに対応した機器にする方が効率が良いので、機器を入れ替える方針となりました。

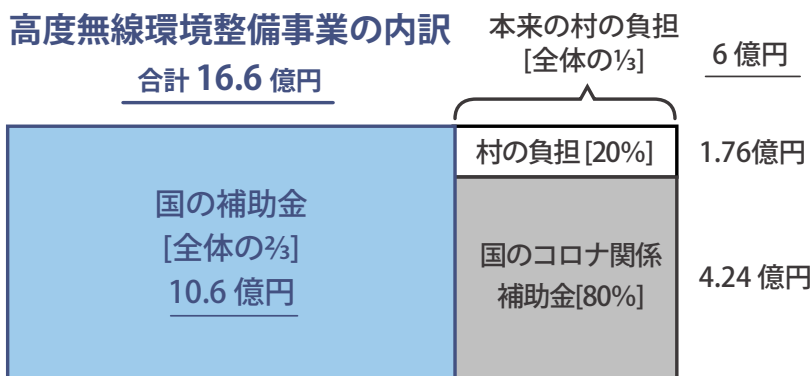
ただ、その金額は村の一般会計の予算全体に匹敵する金額です。とても三島村の財政だけで行える事業ではありません。当然他の自治体も自主財源だけでは難しいので、国が3割を補助してくれる制度があります。

しかし、その制度の対象は、民営でやっている場合のみ。公営で運営する三島村は対象外でした。本来使えない補助金ですが、村長が先頭になり全国離島振興協議会、

鹿児島県選出の国会議員、総務省の職員などいろんな方面から要望し続けて、補助してもらうことができました。

さらに、残り3割はコロナ関連の交付金を活用し、そのうち80%を補助してもらえます。これらの制度を活用できたことにより、村の

### 高度無線環境整備事業の内訳



負担は1億7600万円まで抑えることができました。今後は民間に委託し、公営から民営になることとなります。民営になることにより、補助金の対象になります。

引き受けてくれる企業があるか、という問題も出てきますが、国のデジタル田園都市国家インフラ整備計画で、利益が多い自治体と少ない自治体で調整されるように現在進んでいます。

### ただし一般会計の予算は 約10%の減少

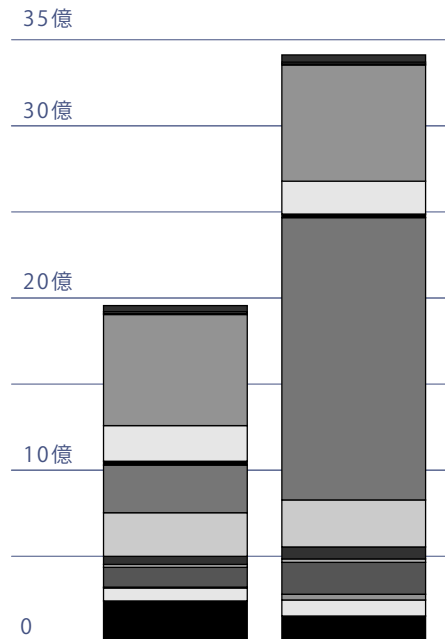
ただ、いい面だけではありません。この事業を除いた一般会計の予算は約17億5000万円。実質使える予算が、令和3年度から約10%の減少です。

これまで以上に厳しい財政となっています。限りある財源を大切に使うことが、より重要になってきています。

# 一般会計歳入

令和3年度 令和4年度  
当初予算合計 当初予算合計  
19億2078万円 33億7005万円

|                   |
|-------------------|
| 村税：3521 万円        |
| 地方譲与税：970 万円      |
| 交付金：706 万円        |
| 普通交付税：6 億 4521 万円 |
| 特別交付税：2 億 700 万円  |
| 使用料及び手数料：2231 万円  |
| 国庫支出金：2 億 7665 万円 |
| 県支出金：2 億 5341 万円  |
| 財産収入：4696 万円      |
| 寄付金：1700 万円       |
| 繰入金：1 億 1487 万円   |
| 繰越金：500 万円        |
| 諸収入：7521 万円       |
| 村債：2 億 4037 万円    |

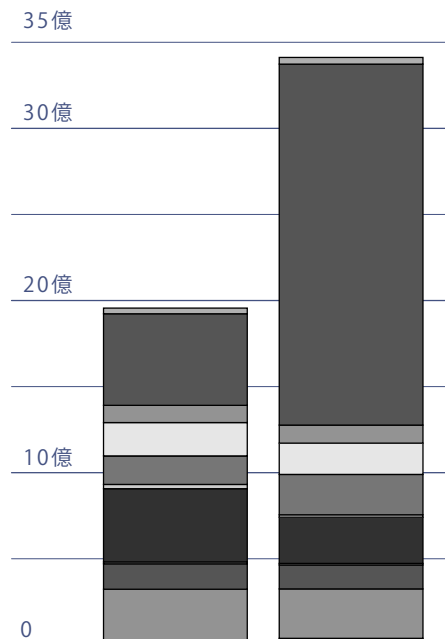


|                    |
|--------------------|
| 村税：4194 万円         |
| 地方譲与税：966 万円       |
| 交付金：679 万円         |
| 普通交付税：6 億 7521 万円  |
| 特別交付税：1 億 9075 万円  |
| 使用料及び手数料：2077 万円   |
| 国庫支出金：16 億 3976 万円 |
| 県支出金：2 億 7311 万円   |
| 財産収入：6951 万円       |
| 寄付金：2000 万円        |
| 繰入金：1 億 8520 万円    |
| 繰越金：3326 万円        |
| 諸収入：9315 万円        |
| 村債：1 億 5282 万円     |

# 一般会計歳出

令和3年度 令和4年度  
当初予算合計 当初予算合計  
19億2313万円 33億7323万円

|                    |
|--------------------|
| 議会費：3286 万円        |
| 総務費：5 億 3200 万円    |
| 民生費：1 億 8 万円       |
| 衛生費：1 億 9348 万円    |
| 労働費：0 万円           |
| 農林水産業費：1 億 6585 万円 |
| 商工費：2475 万円        |
| 土木費：4 億 2532 万円    |
| 消防費：1087 万円        |
| 教育費：1 億 4784 万円    |
| 公債費：2 億 9742 万円    |
| 諸支出金：2380 万円       |
| 予備費：167 万円         |



|                    |
|--------------------|
| 議会費：3876 万円        |
| 総務費：20 億 9682 万円   |
| 民生費：1 億 479 万円     |
| 衛生費：1 億 8169 万円    |
| 労働費：0 万円           |
| 農林水産業費：2 億 3445 万円 |
| 商工費：1420 万円        |
| 土木費：2 億 6830 万円    |
| 消防費：900 万円         |
| 教育費：1 億 3908 万円    |
| 公債費：2 億 8706 万円    |
| 諸支出金：3679 万円       |
| 予備費：101 万円         |

# 「一般会計予算」

議案第11号  
令和4年度三島村一般会  
計歳入歳出予算



【概要】  
・P3の表を参照  
・課ごとの歳出内  
訳参照  
.....  
【討論】なし  
.....  
【採決】  
賛成5 反対0

## 【質疑】

### △総務課の予算について▽



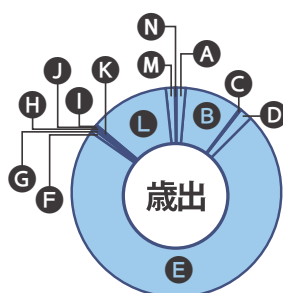
**山崎晋作議員①** その他  
の特別職の給与額が前年  
度から約1600万円増  
えている理由は？

**総務課長** 財務会計システムの変  
更があり、保育所の支援員に係る  
賃金の科目が変わったために当項  
目の金額が増えた。村全体の予算  
としては増減はない。

**山崎晋作議員②** その他の特別職  
が11名減になっている理由は？

歳出の内訳（課ごとに分類）

**総務課 合計：6億7046万円**



|                                    |                       |
|------------------------------------|-----------------------|
| <b>A</b> 議会費 3876万円                | <b>H</b> 選挙費 729万円    |
| <b>B</b> 一般管理費 2億1042万円            | <b>I</b> 統計調査費 5万円    |
| <b>C</b> 財産管理費 472万円               | <b>J</b> 監査委員費 131万円  |
| <b>D</b> 庁舎及び公共施設等<br>維持運営費 4391万円 | <b>K</b> 消防費 900万円    |
| <b>E</b> 高速通信事業費 17億622万円          | <b>L</b> 公債費 2億8706万円 |
| <b>F</b> ふるさと納税事業費 1019万円          | <b>M</b> 諸支出金 3679万円  |
| <b>G</b> 徴税費 430万円                 | <b>N</b> 予備費 101万円    |

4年度はないために減となる。

**山崎晋作議員③** 一般職の給与  
額が約150万円増えている理由  
は？手当が増えているようだが、コ  
ロナ関連か？総括と内訳の数値が  
合わない。

**総務課長** コロナ関連の時間外手  
当が増加。

**山崎晋作議員** 手当が増えていると  
いうことは、コロナの影響もあり職  
員の負担が増えている。頑張ってく  
れている職員ほどさらに負担が大き  
くなる。職員が健康で能力を発揮  
できるような環境にして欲しい。

**総務課長** 課長会議もやっている  
ので、連携をとって職員が体調を  
崩さないようにやっていきたい。

**山崎晋作議員④** ブロードバンド  
の環境を維持できる予算を確保し  
てもらえたのは非常にありがたい。  
インターネットが使えなくなれば住  
民は住みにくくなる。せっかく莫  
大な金額の事業を行うので、行政



でも積極的に活用して欲しい。

村政懇談会や区長会議などがコロ  
ナで中止になっているが、ビデオ通  
話であれば出張費もかけずに行う  
こともできる。行政での今後の活  
用予定は？

**総務課長** ブロードバンド事業を  
お願いする企業と利活用について  
も協議していきたい。ビデオ通話  
の活用も提案して進めていきたい。  
他の活用法についてもアイデアがあ  
れば教えていただきたい。

**山崎晋作議員⑤** 議会の議事録作  
成に約90万円計上されている。こ  
の業務を村内でできないか以前の議  
会でも質問したところ、正確性の  
問題で難しいとの答弁があった。

現在議会だよりを私と委託された  
方との2人で作成しているが、文字

起こしの作業量が多い。委託料に印刷費も含まれているため、議会だよりの内容が増えたり、印刷する期間が短くなるほど委託を受けた方の収入が減る。

今の議会議事録の委託先は納期がかなり遅い。議事録は基本的には議会事務局長が書記が作ることになっているようなので、委託先を変えることは可能だと思う。

印刷費を除いても1回当たり20万円ほどの収入になるし、早めに文字データをもらえれば、議会だよりの作業負担も減る。ぜひ検討して欲しい。

**総務課長** 議事録は最後まで残るもので正確性が必要なもので、なんとも言えない。希望者がいれば鹿児島県の速記士会へ聞いてみることはできる。

**山崎晋作議員** 正確性を確かめるために1度島内で文字起こしした内容と現在の議事録を比較してみてもどうか。文字起こしに便利

無料のソフトもある。

**総務課長** 他の町村で民間でやっているところがあるか確認する。民間でやるのが可能なのか県の速記士会にも確認をする。

**山崎晋作議員 ⑥** 需要費が消耗品費で600万円以上かかっている。ブロードバンドの活用・ペーパーレス化で経費削減・業務効率化・環境負担軽減になるので、ぜひ進めて欲しい。

**総務課長** 5〜6年前から削減に努めている。4月から財政システムの入替を行い、それに伴う業務の紙の使用量も減った。

**山崎晋作議員 ⑦** 議会中継はほとんど傍聴者がいないが、中継システム単体ではいくら経費がかかってい

るか。

**総務課長** 令和4年度の予算では129万円計上している。

**山崎晋作議員** それは毎年必要になるランニングコストか？

**総務課長** 毎年必要になる。

**山崎晋作議員** 議会の傍聴者がほとんどいない中、品質に差があると思うが、無料でも同様のサービスが色々あるのに毎年これだけの支出は大きい。見直しが必要ではないかと思う。

**総務課長** 傍聴率の低さに対してはどうか増えるようにはしている。議員の皆さんからも傍聴を声かけしていただきたい。

**山崎晋作議員 ⑧** 防災マップの予算が計上されているが、掲載内容と設置方法は？

**総務課長** 他の町村の防災マップを参考に案を考えている。令和4

年度中に各家庭へ配布予定。

**中原良範議員** 4地区の公用車の台数は？

**総務課長** 竹島4台、硫黄島6台、大里7台、片泊4台、合計21台。

**日高重行議員** 財産運用収入の中で住宅などの貸付でかなりの滞納額がある。今後の対応は？

**総務課長** 督促を出しているが、未納がある現状。滞納がないように努めたい。転出者の債権も相当額残っているためどう対応するか協議して進めたい。

**山田和広議員 ①** 村民の宿泊割引の利用状況は？

**総務課長** 平成30年度178件102万円、令和元年度184件116万円、令和2年度151件111万円、令和3年度179件100万円（見込み）。



令和4年度は107万円計上。  
好評で活用してもらっている。



**山田和広議員 ②** 硫黄

島・大里で土地・家屋購入をしているが、その場所と使用目的は？

**総務課長** 硫黄島は住宅用として郵便局裏手の土地と家屋、大里は土地を購入、将来的に住宅を立てて使用したい。

**山田和広議員 ③** 出張所手伝い報酬とは？

**総務課長** 公共施設や道路の改修が急に必要になった時のための予算。

**山田和広議員 ④** 公共施設改修の場所は？

**総務課長** 竹島のあいあい会館のボイラー、大里の出張所のシャッターの改修工事。

**山田和広議員 ⑤** ふるさと納税の現状は？



**総務課長** 令和3年度は現時点で約1700万円の収入がある。現在75品目まで増やしている。人気のある順としては①硫黄島産大名筍、②竹島も含めた大名筍、③年4回届く黒毛和牛セット、④伊勢海老、⑤大名筍炊き込みご飯の素。令和4年度はさらに品数を増やすことに加え、企業版ふるさと納税も導入予定。総額2000万円を計上。

.....  
△定住促進課の予算について▽

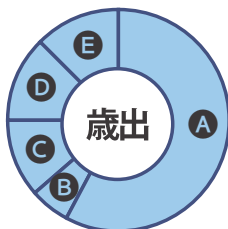


**山崎晋作議員 ①** 地域お

こし協力隊の予算がない。以前の議会で積極的な活用を提言した際、特別交付税などで確実に予算がもらえるかわからないため活用が難しいとの答弁があった。その後私も同席し、総務省

## 定住促進課 合計：1億1436万円

歳出の内訳（課ごとに分類）



- A 企画費 6638万円
- B ジャンバスクール運営費 660万円
- C 定住促進事業費 1287万円
- D 特産物生産事業費 1430万円
- E 観光費 1420万円

の担当者から非常に有利な制度だと直接説明してもらった。なぜ活用しないのか。

**定住促進課長** 令和4年度はブ

ードバンドの大きな事業があり慎重に対応する必要があったため見送った。ただ全国的に隊員の数も増えているので、財政状況を見ながら活用していきたい。

**山崎晋作議員** 総務省の方から説明があったように、地域おこし協力隊関連の制度は措置率が基本的に100%。2〜3日もしくは数週間から数ヶ月お試し滞在できる制度や、起業や事業継続のための補助など、いろんなメニューが増えている。

移住体験ツアーと同じような形で財政の負担なくできる。募集もただ移住を募集するより広く周知することもできる。厳しいからこそ有利な制度を使つて欲しい。

**総務課長** 総務省からは説明を受けたが、県から明確な回答がない。

国からは非常に有利な制度だと説明を受けているが、地域おこし協力隊の分が入ってきてても、他の部分が減らされるかもしれないので慎重に進めている。

地域おこし協力隊の月額報酬を減らして、その分人数を増やす自治体もあるみたいなので、そういう方法も含めて検討していきたい。

**山崎晋作議員②** ガソリンスタンドの指定管理料60万円が計上されているが、協議会では村の財政に影響を与えないよう、自立して運営をする前提だった。

また、燃料の価格が非常に高くなってしまうので人件費を抑えるため、島にいる職員に作業をしてもらう計画だった。指定管理者を設けることになった理由は？

**定住促進課長** 島の職員にも従事してもらう予定だが、人数が十分でないため検討した結果、村や職員の負担、安定供給などの面から指定管理者を置くことにした。

本土との価格差が5円以内に収まるように進めようと考えている。委託料については利益が増えてくれば減額することも考えている。

**山崎晋作議員③** 総合パンフレット制作219万円の内容は？

**定住促進課長** 以前作成した村勢要覧から10年以上経過しているた

め、村の総合的な紹介ができるパンフレットを制作する計画。

**山崎晋作議員④** 観光案内所は本年度まで地域おこし協力隊員が所長を務めていたが、任期が今年度まで。来年度からの予定は？

**定住促進課長** 任期の終わった隊員を会計年度任用職員として採用。



**中原良範議員** 713万円で大里・片泊に冷蔵庫が導入されているが、むぎ身の筍用か。

**定住促進課長** 地域の方の要望を聞いて冷蔵冷凍庫を設置。大里地区はさつまいもチップス、サイダー、シフォンケーキなどの原料を保存したりする。

片泊には合わせて小型レトルト調理器も導入するので、レトルト加工する原料の保管にも使える。両地区とも筍のむき身を含めいろんな用途で使える。地域の方主体で使ってもらう予定。



**日高重行議員** 本村は金融機関がないため、多くの方が運用基金を利用して、多くの滞納額がある。今後の対応は？

**定住促進課長** 貸付額に対して滞納の割合が非常に高い。近年は支援の制度が整ってきたので新規貸付借り入れは減ってきている。

在住者については少しずつ回収している。滞納の多くは転出者や死亡者のものなので、今後法律の専門家に相談しながら進められるよう検討したい。



**山田和広議員①** 冷蔵冷凍庫とレトルト調理器のもう少し詳しい説明を。



**定住促進課長** レトルト加工できる施設を整備するとなると莫大な費用が発生し、ある程度の材料や人材の確保が必要になるので、現実的ではないと考える。三島村の優れた資源を活かすために、真空パックまでできる小型の高圧調理器を導入した。島内でレトルト商品が製造できる。

**山田和広議員②** 既存の特産品の売上状況や評判、今後の展開は？

**定住促進課長** カメラアソープは役場窓口、船内、観光教会のオンラインショップで年間約3500個販売。そのほかの販売は業務移管済みで、報告では年間約120万円の売上。

大名筍炊き込みご飯の素は昨年11月に2000パック製造し、4ヶ月で10000パック販売済み。賞味期限である12月までには売り切れる予定。毎年20000パック製造して販売しているが、原料である竹島の筍が確保できなければ、作れる範囲内で製造する予定。



**山田和広議員③** 塩手鼻

は台風のために破損し、何  
度も補修してもらっている。  
どうしても破損しやすい場所なの  
で、危険を周知した上で必要な場  
所を絞って補修しては？

**定住促進課長** 手すりは波で全部  
が壊れないよう、スパンごとに区切  
って設置し、被害を抑えるように  
する予定。他にも被害を最小限に  
抑えられる計画を立てているので、  
設計や図面がある程度できたら、  
区長や議員にもご助言を頂きたい。

## 民生課の予算について

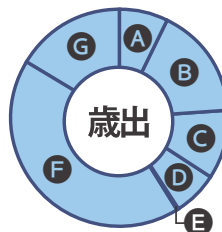


**山崎晋作議員①** 副園長

手当について。以前の議会  
で必要かどうか議論があつ  
た。竹島では様子を見にきてくれた  
り、相談に乗ってくれたりしている

## 民生課 合計：3億900万円

歳出の内訳（課ごとに分類）



- A 戸籍住民基本台帳費 2252万円
- B 社会福祉費 5180万円
- C 児童福祉費 3135万円
- D 老人福祉費 2097万円
- E 生活保護費 65万円
- F 保健衛生費 1億3135万円
- G 清掃費 5033万円

が、他の地区でも機能しているのか。

**民生課長** 現在の体制は園長が村

長、副園長が学校長、事務長が民  
生課長となっている。保育士が困  
った時にアドバイスできるよう、地  
元において教育の専門家である校長  
に副園長をお願いしている。

行事の際の連携もはかれる。入  
学前の子供の情報共有も期待でき

る。また、竹島では保育所の危険  
性が高いため、学校内の施設を使  
えないか相談させてもらっている。

**山崎晋作議員** 他の地区の状況は  
どうか。

**民生課長** 竹島以外の地区でも同  
様に対応していただいている認識を  
しているが、また関係者に意見を  
直接伺いたい。

**山崎晋作議員②** ゴミ処理は環境  
問題も含めて大きな課題の1つ。島  
内に設置した小型の焼却炉より鹿  
児島市の焼却炉の方が高性能で環  
境への負担も少なく、運賃はかかる  
が焼却炉の設置や維持管理も必要  
なくなる。鹿児島市と協議して処  
理をしてもらうことはできないか。

**民生課長** 竹島の焼却炉が故障  
し、8月から可燃物を毎週コンテ  
ナで島外搬出して処理した。費  
用を整理したところ、年間で約  
165万円。

設備投資などを考えると変わって

くるが、島内で処理した場合は約  
92万円。環境問題もあるので、鹿  
児島市との協議も先々検討したい。

**山崎晋作議員** 今年度はゴミ処理  
の業者に委託をしたと思うが、鹿  
児島市の焼却炉を使わせてもらえ  
れば費用はまだ抑えられるのでは  
ないか。

**民生課長** 3年ほど前から水道や  
下水道などの業務を自治体の枠を  
超えて連携できないか協議が行われ  
ている。いろんな意見があるが、結  
局鹿児島市が中心となってやらざる  
を得ず、鹿児島市にとってのメリッ  
トがないためなかなか進まない。

ゴミ処理に関しての話はまだない  
が、鹿児島市として協議の余地があ  
るか、あるとして委託料がどのくら  
いになるのか、意見を聞いてみたい。

## 経済課の予算について



**山崎晋作議員①** 青年就  
農給付金の制度の今後？

**経済課長** 令和3年度までは49歳以下の新規就農者に150万円を3年間、120万円を2年間給付。

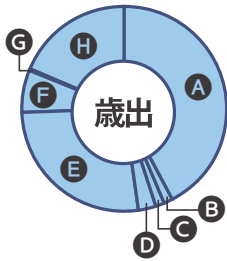
令和4年度からは同じ対象者に150万円を3年間全額国の負担で給付される。

機械や施設の整備などで最大1000万円補助される新しい制度もできた。国が $\frac{1}{2}$ 、県が $\frac{1}{4}$ 、本人

## 経済課 合計：4億8845万円

歳出の内訳（課ごとに分類）

- A 農業費 2億695万円
- B 林業費（特産物生産費除く） 657万円
- C 水産業費 660万円
- D 土木管理費 1322万円
- E 道路橋梁費 1億3140万円
- F 港湾建設費 3273万円
- G 空港整備事業費 93万円
- H 住宅費 9001万円



の手出しが $\frac{1}{4}$ 。

**山崎晋作議員 ②** 畜産関連の予算が約1億4500万円計上されている。広報みしまで畜産の売上が1億4000万円突破したという記事があつたが、同等のお金を注ぎ込んでいる。補助もあるが、半分ほどは自主財源。

移住体験者が来島した際に生活設計を見直してもらったところ、青年就農給付金なしでは成り立たなかった。長年畜産で移住PRをしているので、ちゃんと移住者が自立できるように設計を見直して欲しい。

**経済課長** 本村は移住者に畜産をアピールしているので、新規就農者に対して助成や育成制度を今後検討していきたい。

**山崎晋作議員** 畜産関連にはすでに多額の費用が使われているので、更なる助成というよりは自立の仕組みづくりをして欲しい。

新規就農者の育成に関しても、島の畜産農家が教えるのが当たり前のようになっているが、教える人も自分の仕事がある。育成の仕組みも整えて欲しい。

**経済課長** 振興会とも話をして仕組みづくりを検討したい。



**中原良範議員 ①** 昨年畜産関連企業の視察が行われたが、今後の展開は？

**経済課長** 竹島で畜産をやってみたいという企業と村長・職員が視察を行なった。具体的には決まっていないが、今月話をして、その後地区とも協議をする予定。

**中原良範議員 ②** 地籍調査の進



捗は？

**経済課長** 令和4年度は大里の発電所付近と片泊の学園周辺を調査予定。

全体の進捗率は6・62%。

竹島1・7% 0・51km<sup>2</sup>、

硫黄島12・3% 0・71km<sup>2</sup>、

黒島2・7% 0・85km<sup>2</sup>。

**中原良範議員 ③** 竹島のサメ対策の予算と内容は？

**経済課長** 予算は21万5000円で漁協に委託。水泳授業を港内で行うので、安全確保のための事業。

**中原良範議員 ④** 空き家回収2700万円の内容は？

**経済課長** 硫黄島地区2棟を回収。内装・トイレ・浴槽などを修繕。



**山田和広議員 ①** 地籍調査の進捗を聞くと金額の割に進んでいない印象。地籍調査の報酬費とは何か。

**経済課長** 土地に詳しい地域の方に立ち会ってもらったための費用。



**山田和広議員 ②** サメ対策の漁協への委託についてはまだ話を聞いていない。

以前も話に出たが、サメ駆除は色々な縛りがあって実行できなかった。協議をして進めなければならない。

**経済課長** 獲ったサメの処理も含めて漁協と協議をして進めたい。

**山田和広議員 ③** 畜産関連には施設や機械類と大きな金額を投資している。前回も発言したが、全てが準備して収益だけ得るやり方では、農家の定着は難しい。自立する姿勢がないと成り立たない。基幹産業として自立できるようなやり方を考える必要がある。



**経済課長** 村の基幹産業の振興のため、大きな投資を行なってきた。農家が自立できるように関係機関と連携をとりながら指導していきたい。

村の単独事業では農家に1/2の負担をしてもらっている。また共同利用施設の使用料を徴収することになった。村が与えるだけでなく自立を促すように進めたい。

**山田和広議員 ④** 片泊の岸壁の補修工事ほどの部分？

**経済課長** 新岸壁に防舷材を5機設置。村営船の接岸時の安全を確保するため。

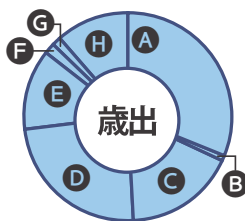
**山田和広議員 ⑤** 住宅建設費で設計単価表の利用料とあるが、これはどうしても必要なものか。

**経済課長** 建築の設計積算・審査のために必要。

.....  
△教育委員会の予算について△

## 教育委員会 合計：1億3908万円

歳出の内訳（課ごとに分類）



- ▲ 教育委員会総務費 4343万円
- ▲ 教員住宅維持補修費 99万円
- ▲ しおかぜ留学推進費 2400万円
- ▲ 義務教育学校費 3352万円
- ▲ 外国青年招致事業費 1727万円
- ▲ 社会教育総務費 233万円
- ▲ 史跡郷土民芸保存費 175万円
- ▲ 保健体育総務費 1576万円



**山崎晋作議員 ①** ALTの方が各地区に住む計画が進んでいるが、竹島地区村営住宅が空いている。

**教育委員会事務局長** 現在在籍のALTが7月で契約が終了。後任を竹島に配置する予定。大里校配置のALTはコロナの関係で入国が遅れている。今後も状況に応じ

て流動的な対応になることは理解いただきたい。

**山崎晋作議員 ②** 子育て世代を増やすことの重要性は共通認識であると思うが、それに対して教育委員会の予算が少ないのでは。移住PRなどで外向けに予算をかけるのではなく、住みたくなる村になるための予算の使い方も必要ではないか。

**教育委員会事務局長** 今後も限られた予算の中で充実した教育活動を進めていくよう努力する。

**山崎晋作議員 ③** 給食費無償化の予算はどこから捻出したのか。

**教育委員会事務局長** 財源は一般財源。今までも約4割高度へき地の補助が出ていた。488万円のうち約300万円が一般財源で無償化にかかる費用となる。

**山崎晋作議員** 新しく支出が増えるからには、何かを削るか収入を増やす必要がある。村長選挙の時に

「公約を実現するための財源はどうするか」と質問をしたところ、村長の回答は「ふるさと納税を増やす」ということだった。

ふるさと納税で収収が300万円増えた、だから無償化します、ということならわかる。だが、むしろ全体で使える予算が減っている。その中で300万円はどこから捻出したのか、それを伺いたい。

**教育委員会事務局長** 特定ものを削って充当した訳ではなく、予算全体を精査し、村政を推進するために優先順位の高い順に予算を割り振っていった結果。

**山崎晋作議員** 優先順位を決めても、給食費無償化を実現したことではなく、既存の事業があれば、削られたことになる。

中止になった既存事業はないのか。また、もう4月になるが、無償化については準備が進んでいるか。

**教育委員会事務局長** 中止になっ

た事業は特にない。経費を削減する工夫を重ねて捻出している。給食費無償化の準備は滞りなく進んでいる。

**山崎晋作議員** 来年度、提案公募型の補助事業が見当たらない。予算を承認する前に給食費無償化の準備を進めているのは、議会を無視しているのでは。

本来であれば移住PR予算の削減や給食費無償化について修正動議をしたいが、すでに準備が進んでいればこのタイミングで止めてしまうと現場に支障が生じる。

進め方に問題があるのでは。また、どの事業も予算額の数字だけで議論するのは難しい。事業をする目的、根拠、やった結果どんな効果や失敗があったのかなどがわか



らなければ議論できない。

それらを蓄積していかないと、結局同じことの繰り返しになる。今後村をよくしていくためには議会も含めて改善が必要だと感じる。

**教育委員会事務局長** 議会軽視ではないかとのことだったが、そうではない。予算が承認された場合4月からすぐに進められるように準備することが、事務的に必要だったので進めていた。

**定住促進課長** 提案公募型の補助事業は給食費無償化をするために見送った訳ではない。何年かやってきて、申請状況などから見直しも必要だと判断して見送った。

**村長** 給食費無償化は私の公約で、選挙期間中各地区で話をさせていた。事前にヒアリングを行ったのかという指摘については、全員ではないが近い人に話した記憶はある。

財源については、ブロードバンド事業を引いた総額は17億数千円

円（令和3年度は19億5600万円）で非常に厳しい状況。予算を決める際には全ての課の全事業を全部精査していく。

当然全て要求通りにはいかないで、優先順位を決めていく。本事業は公約でもあり重要な施策だと私自身が思っていたので予算をつけ提案させていただいた。保育料無償化・70歳以上の浄化槽の補助・宿泊補助なども一般財源で実現している。

他にもやってあげなければいけないことはたくさんあるが、限られた財源で全てはできない。私の一番大きな仕事はそれらを実現するために歳入を増やすこと。その中で一番大きな財源は地方交付税。そのうち普通交付税が大きい、これは人口と面積で決まる。

それと自治体には級地区分というものがあり、これを1級地増やしてもらい、年間1500万円ほど交付税が増えている。演説で話したようにふるさと納税も増やしていかなければならないが、総務省に対して

別のアプローチをしている。

三島村は3つの島があり行政効率率が非常に悪いので別の考え方で算定してもらえないか話をしている。大きな額ではないが、総務省も検討していると話を聞いている。十数億の予算の中で村税は4000万円ほど、数%しかない。どうすれば増やせるかを考えていく必要がある。

人口はもちろん、面積についても要望している。琵琶湖は面積として入っているので、海域も自治体の面積に加えられるかと話している。財政が厳しい自治体なので、これらの課題にしっかりと取り組んでいきたいと考えている。



山田和広議員① 教員住宅・学校の維持補修費が

前年度より減額となつている。補修がある程度終わったのか、地元対応で経費を抑えたのか、その内容を教えて欲しい。

教育委員会事務局長 令和3年度

は集会室の床張り工事などを行なつたが、令和4年度は特定の工事予定がないため減額となつている。地域人材をなるべく活用できるように努力する。

## 山田和広議員② 放課後子ども

教室、村づくり活動の内容は？受験前など放課後に学校で学習させてもらえる時もあれば、時間になつたらすぐ帰りなさいと言われる時もあつた。能率的に勉強できるので、先生方に負担を強いられない範囲で放課後も学校を上手に活用できたらありがたい。

教育委員会事務局長 村づくり活動補助金は地区内各団体の活動を支援するための補助金。

放課後子ども教室は、遊び場や学習の場が少ない本村の子どもたち



へ学校などを開放することで、放課後や週末における学習機会の提供・さまざまな体験活動や地域住民との交流活動を支援していくもの。

現在ジャンベやスポーツ、習字や読書などの学習活動を行なっている。今後も先生方や地域の方々の協力をもらいながら子どもたちにとって効果的な活動になるよう支援していきたい。

## 「特別会計予算」

議案第5号  
令和4年度三島村船舶交通事業特別会計歳入歳出予算



【概要】  
下表を参照  
【討論】なし  
【採決】  
賛成5 反対0

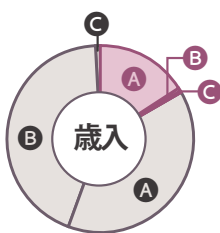
### 【質疑】



山崎晋作議員① 令和2年度に出た赤字はどうなったのか。

## 船舶交通事業

合計：8億1095万円



自主財源

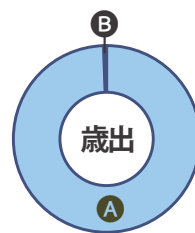
- A 船舶交通事業収入 1億3046万円
- B 繰入金 414万円
- C 諸収入 81万円

依存財源

- A 国庫支出金 3億1562万円
- B 県支出金 3億5537万円
- C 運賃割引収入 453万円

## 船舶交通事業

合計：8億1095万円



- A 船舶交通事業費 8億845万円
- B 公債費 250万円

**船舶課長** 本年の1月に再度監査を受け、全額補助金でいただいた。

**山崎晋作議員 ②** 一般会計からの繰入が300万円ほど増えて、約400万円になっている。島から特産品の輸送に必要な冷蔵コンテナを増やすことを要望し、その費用の半分である約300万円が村の負担だったとのことだが、この繰入はその分の予算か？

**船舶課長** その認識で合っている。

**山崎晋作議員 ③** 船の宿日直手当が175万円ほど増額になっているが、その理由は？

**船舶課長** 年間実績をもとに再計算したところ、前年度までの算出根拠に差異ができたため、増額となった。

**山崎晋作議員 ④** 冷蔵・冷凍コンテナに必要な電源が島側にないため設置をお願いしていたが、進捗状況は？

**船舶課長** 業者に確認したところ、九電へ申請している作業が済

まないと進められないとのこと。再度確認してみる。

**山崎晋作議員 ⑤** 牛コンテナ4本分が計上されているが、費用の補助率は？

**船舶課長** 以前は半分補助だったが、今回分については国・県と協議をして承認されれば全額補助で製作。

**山崎晋作議員** 承認が出ない場合は？

**船舶課長** 承認されなければ一時的に手出しとなるが、最終的に船舶事業が赤字にならないように補助金が出る。

**山崎晋作議員 ⑥** 新船になってからのクレーン作業で、コンテナからすぐに燃料を下ろす作業が多くなっている。燃料用のコンテナが不足しているのか？

**船舶課長** ガソリンなどの燃料を入れるコンテナは各島分があるが、日帰り便などでは積み合わせをしているかもしれない。不足があれば

今後検討していきたい。

**山崎晋作議員** 日帰り便だけでなく、1泊2日便でもすぐに下ろすよう指示がある。時にはドラム缶もあり、重量物なので急いで作業すると危険。島側もできるだけ対応はするが、コンテナが足りているときは上り便の時にコンテナを回収して欲しい。

**船舶課長** 船側と協議して、作業中の安全が確保できるように指導をしていきたい。

  
**中原良範議員** 燃料代が約400万円計上されているが、燃料代高騰についてはどう考えているか。

**船舶課長** 燃料の単価は安かった時期で60円台だったが、ウクライナ侵攻の前から100円を超えている。今後も世界情勢によるが高騰が予想される。石油販売業者などと密に連携をとりながら対応を考えていきたい。

  
**日高重行議員** 船員不足でどこも苦労している。国交省も自動運航の実証実験を行っている。今後本船を維持していくための船員確保について、今後の計画は？

**船舶課長** ここ数年で船員の退職者も増えていく。運輸局を通じて人員の確保に努めていきたい。昨年退職した方を再任用で引き続き乗船していただいている。計画的な人員確保も検討していきたい。

**村長** 日本旅客船協会で業界の課題が議論されるが、必ず船員の確保が議題として上がる。国にも協力してもらい課題解決に努力していきたい。



議案第6号  
令和4年度三島村国民健康保険特別会計歳入歳出予算



【概要】  
下表を参照  
.....  
【討論】なし  
.....  
【採決】  
賛成 5 反対 0

【質疑】

山崎晋作議員 ① 県から

金額が提示される医療費納付金が約1200万円減額。大きな金額だが、減額の理由などは示されるのか。

民生課長 実際にかかった医療費に応じて金額を示される。平成30年度は約4800万円、令和元年度は約5700万円、令和2年度が約3400万円とここ数年医療費が高い状況が続いている。令和3年度は2月末現在で約1600万円とかなり抑えられている。過去



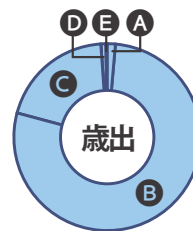
合計：9828万円

国民健康保険

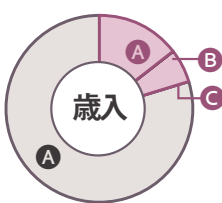
合計：9828万円

国民健康保険

【歳出】  
A 総務費 141万円  
B 保険給付費 7654万円  
C 国民健康保険事業費  
納付金 1933万円  
D 保険事業費 88万円  
E 予備費 10万円



【歳入】  
A 国民健康保険税 1421万円  
B 繰入金 586万円  
C 諸収入 1万円  
A 県支出金 7819万円



3カ年の実績で金額を示されるため減額となっている。

山崎晋作議員 ② 1人当たりの保険必要額が本村は県内で一番高く、隣村の十島村は他の自治体と比べても低い。比較すると本村が1.5倍ほど高い。なぜここまで差があるのか、また改善できる方法はあるのか。

民生課長 十島村は医療費が低水準だったことと、人口が多いことが要因。人口が少ないと数人の医療費が全体に響きやすい。令和3年度は医療費が抑えられてきたので、十島村と変わらない水準になってきていると思う。

山崎晋作議員 ③ 収納率が前年度から5%ほど減少している。要因は？

民生課長 それぞれ個人的な事情があると思われるが、年度途中なので年度内に収納できるように進めていきたい。国から入る交付金に大きな影響があるので、歳入の確保のためにも収納率UPに努めていきたい。

山崎晋作議員 地域支援事業費が約530万円の大増増額になっている。令和2年度の決算ではコロナの影響が約30万円、不要額が約270万円だった。その中で増額になったのは新たに竹島・片泊でのリハビリ事業が行われることが理由か？また、この事業の補助の割合は？

議案第7号  
令和4年度三島村介護保険特別会計歳入歳出予算



【概要】  
左頁上の表を参照  
.....  
【討論】なし  
.....  
【採決】  
賛成 5 反対 0

【質疑】

山崎晋作議員 地域支援

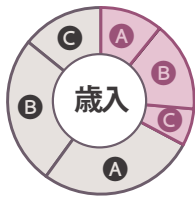
事業費が約530万円の大増増額になっている。令和2年度の決算ではコロナの影響が約30万円、不要額が約270万円だった。その中で増額になったのは新たに竹島・片泊でのリハビリ事業が行われることが理由か？また、この事業の補助の割合は？

民生課長 令和2年度の不要額についてはコロナの影響。増額の理由はリハビリの対象地域を増やすことと、介護の専門員を1名採用すること。専門員は高齢者が1番多い大里に配属予定。大里を拠点に全地区流動的に活動することを想定。

当事業の負担割合は国が25%、

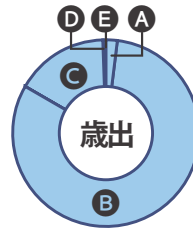
介護保険(介護保険事業分)

合計：5434万円



|      |           |        |
|------|-----------|--------|
| 自主財源 | A 保険料     | 591万円  |
|      | B 繰入金     | 845万円  |
|      | C 繰越金     | 357万円  |
| 依存財源 | A 国庫支出金   | 1467万円 |
|      | B 支払基金交付金 | 1402万円 |
|      | C 県支出金    | 769万円  |

介護保険(介護保険事業分) 合計：5434万円



|           |        |
|-----------|--------|
| A 総務費     | 114万円  |
| B 保険給付費   | 4426万円 |
| C 基金積立金   | 2万円    |
| D 地域支援事業費 | 871万円  |
| E 予備費     | 19万円   |

【概要】

下表を参照

【討論】 なし

【採決】

賛成 5 反対 0

【質疑】 なし

議案第8号  
令和4年度三島村後期高  
齢者医療特別会計歳入歳  
出予算



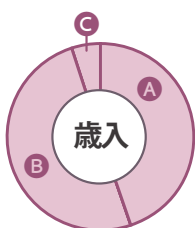
**民生課長** 村に定住してもらう予定。募集はこれから。具体的な業務は介護予防における書類作成や身体機能や食生活などの日常生活のチェックなど。リハビリの専門職や看護師・ヘルパーとの連携も考えているので、経験豊富な方を募集したい。

**山崎晋作議員** 専門員は三島村に住民票を移して住む形になるのか。また、人員確保の状況は？

県が12.5%、村が12.5%、保険料が50%。1名の採用で約300万円の経費が増えるが、村の出費は約37万円となる。

後期高齢者医療保険

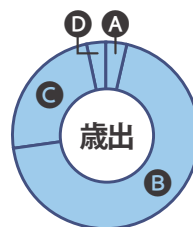
合計：862万円



|      |                  |       |
|------|------------------|-------|
| 自主財源 | A 後期高齢者医療<br>保険料 | 387万円 |
|      | B 繰入金            | 432万円 |
|      | C 諸収入            | 42万円  |

後期高齢者医療保険

合計：862万円



|                      |       |
|----------------------|-------|
| A 総務費                | 31万円  |
| B 後期高齢者医療広域連合<br>寄附金 | 598万円 |
| C 保険事業費              | 206万円 |
| D 予備費                | 26万円  |

**山崎晋作議員②** 売上の予算が令和2年度決算から倍近くに設定されているが、実現できる具体的な案があるか。

在庫は原酒（25%換算）などを含めて720ml換算で約1万7000本分。10月に仕込んだばかりの分も入っている。

**定住促進課長** 令和2年度売上が1017万円。令和3年度2月末時点が1252万円。3月末までには昨年度と比較して130%ほどになると見込んでいる。



**山崎晋作議員①** 現在の売上・在庫状況は？

【質疑】

【概要】

次頁の表を参照

【討論】 なし

【採決】

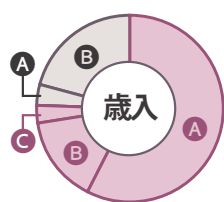
賛成 5 反対 0

議案第9号  
令和4年度三島村特産品  
焼酎事業特別会計歳入歳  
出予算



## 特産品焼酎事業

合計：3465万円



自主財源

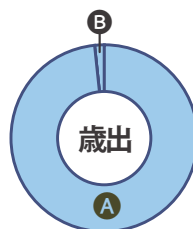
依存財源

- A 焼酎事業収入 1994万円
- B 繰入金 525万円
- C 諸収入 104万円

- A 国庫支出金 126万円
- B 県支出金 714万円

## 特産品焼酎事業

合計：3465万円



- A 焼酎製造事業費 3414万円
- B 予備費 50万円

### 山崎晋作議員

島内での販売状況

**定住促進課長** 補助を入れながらできるだけ安価なweb広告や新聞広告をはじめ、贈答品などの高価格帯の販売などを職員で計画している。県の支援ももらいながら進めていく。

**山崎晋作議員** 令和4年度の売上予算が約2000万円。令和2年度の売上が約1000万円、令和3年度が1300万円だとして、700万円売上を増やさなければいけない。達成するための計画があれば伺いたい。



### 山崎晋作議員

令和

**定住促進課長** 予算は昨年度よりも約540万円の減少で見込んでいる。昨年度は柿右衛門の記念ボトルで単価の高い商品を販売したので、その分の減少。



### 山崎晋作議員

当事業に関わる

**定住促進課長** 売上が達成しない場合、それに伴って歳出も減る。繰入は増えないように予備費を活用するなどして当初予算でまかなえるように進めていく。

**山崎晋作議員** 一般会計からの繰入が前年度から約400万円増え、約520万円になっている。繰入が増えると財政を圧迫することになる。売上が予算に満たなかった場合の補填は一般会計からの繰入になるのか。

**定住促進課長** 今年度までは年間400本ほど販売し、来年度も同じくらいの本数で計画。それとは別で島民還元として荒瀧過の焼酎を割安で販売。島内販売については経営状況や要望などを考えながら検討していきたい。

は？状況が良ければ1世帯限定2本のところを増やすことを検討しても良いのでは。島内価格で利益は減るが在庫を減らすことができる。

**定住促進課長** (製造は30本)在庫が10本ほど残っている。当初予

**山崎晋作議員** 柿右衛門とコラボした30万円の焼酎について記載がないようだが、完売したのか。

**定住促進課長** 令和4年度予算については基本的には特別会計に盛り込んだ。地域おこし協力隊については2名分を定住促進課の予算に計上している。

そういった情報も記載しなければ全体の状況が見えない。当事業に係る予算が他にもあれば提示して欲しい。

特別会計はその事業の経営状態を見るために別会計にしたもの。例えば現在地域おこし協力隊を入れているが、任期が終わった後は事業内で人件費をまかなう必要がある。

PRなどの支出が、一部一般会計で計上されており、別記でも良いので全体で使った額がわかるよう記載をするよう以前の議会で要望した。

算には計上していないが、売れたら直売売上として計上する。

**山崎晋作議員 ⑥** P R作業車の導入計画があるが、鹿児島市内で使用するのか。

**定住促進課長** 鹿児島市内で使用。車両が不足しているため国の補助金を活用して導入。ラッピングをしてP Rを兼ねて焼酎の販路拡大用使用する。

**山田和広議員 ①** 荒瀬過は早く販売しなければ味が落ちると聞いた。在庫は残っているか。

**定住促進課長** 残り35本なので、島外向けで販売する。

**山田和広議員 ②** 大相撲の懸賞旗は全国でP Rできたと思うが、来年度は計画されていない。継続しないのか。県内だけでなく県外へのP Rも視野に入れ、売り切れるように進めて欲しい。

**定住促進課長** 広告については県と協議して補助事業の中で進めている。事業計画の変更も県の担当者との協議しながら進めていきたい。

**村長** 懸賞旗を出した明生閣は奄美大島の瀬戸内町出身で、町長からお礼の電話があり、瀬戸内町役場から購入・P Rしてもらった。今後もP Rして売上を伸ばすように努力していきたい。

**日高重行議員** 昨年本村の芋は豊作であったが、本土ではもとぐされ病が蔓延していた。本村でも調査をしていただいたが、その結果はどうだったのか。

**定住促進課長** 昨年度、予想を若干上回る8・4トンを収穫。もとぐされ病は県の農業担当者が調査してくれたが、大里で二件でた以外は問題なかった。

議案第10号  
令和4年度三島村簡易水道事業特別会計歳入歳出予算



【概要】  
下表を参照

【討論】なし

【採決】  
賛成5 反対0

【質疑】

**日高重行議員 ①** 水道が新しい体制になって住民の反応はどうか。

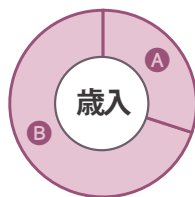
**民生課長** これまでと比較して数倍になっており負担になっているという声を聞いている。水道事業は皆様からいただいた貴重な水道料を元に運営しているので、良質な水道水が安定して供給できるように努めている。

**日高重行議員 ②** 大里の水道施設は多くの課題があり改善を図りつつ対応しているが、1番の問題が集落の上にある排水タンクの間の送水管。古いままで漏水が発生した場合、県道の真下にあるため地元で対応ができない。今後どう改善するのか。



## 簡易水道事業

合計：2331万円

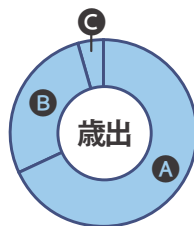


自主財源

- A 簡易水道事業収入 705万円
- B 繰入金 1626万円

## 簡易水道事業

合計：2331万円



- A 簡易水道事業費 1587万円
- B 公債費 644万円
- C 予備費 100万円

**民生課長** コンサル・工事業業者と協議しているが、配管の取り回しが困難。県にも意向を伝えており、こういった事業で適切な改修ができるか考えて進めたい。



**日高重行議員③** 大里に

水道設備が設置されたのが昭和36年で、気候変動や生活様式の変化で今まで5回ほど水源地が変わっている。今後水量不足などの可能性があるため、各地域の水源調査もしてはどうか。

**民生課長** 大里地区については国に対して新たに水源を設置するという認可の申請をし、許可が出ている。事業費が大きくなるので、財政当局と協議をしながら具体的な実施について検討する。

**日高重行議員** 水量不足で増やしたダムの水源地が、現在の水源地と同じ水脈。もともと別の水源だったところは老朽化が酷くて維持管理が困難。そうした点も含めて現地調査をして欲しい。

**民生課長** ダムの水源地については、その場所が適切ではないかと提案いただいたので国に申請した経緯がある。水不足の現状や、管理が難しい水源地もいざというときの予備的な活用ができないかということも含めて現地で確認したい。

**日高重行議員④** 県道沿いに露出

されたままの水道管が数カ所あり、県道伐採の時に非常に気を遣うのでカバーができないかという声がある。実際一カ所損傷している所もある。

**民生課長** 住民の方からも直接声があつた。施工業者と具体的に対応を検討している。カバーが必要な箇所調査も依頼している。



**中原良範議員** 地区内の

配管が把握できていない。異常事態に対応するため図面の作成をお願いしたい。

**民生課長** 役場内には古い図面しかなく、バルブの位置など詳細がわからない図面がない。2年ほど前から委託している漏水調査の際に、バルブの位

置なども調査してもらっている。なるべく予算をかけずにできる方法を検討しながら進めている。



**山田和広議員①** 片泊の漏水調査計画があるが、その内容は？

**民生課長** 毎年2地区ずつ定期的に調査を行っており、令和4年度は竹島と片泊地区を調査する。

**山田和広議員②** 正式な図面であ

れば大きな費用がかかるが、簡易的な地図上に記載する形でも良いと思う。次の世代に引き継ぐ時に必要なもので制作して欲しい。

**民生課長** 地元で使いやすい形で制作できるように進めたい。

**村長** 今まで数億円をかけて水道関連の整備を行ってきた。その費用は起債（借金）で、その返済が始まってくる。補助を受けるために必要な特別会計を作って、それなりの料金設定をさせていただいた。

配管やバルブを記した図面を作り地域の人把握することは重要。私も島にいたときに行政に要望し、簡易的な図面を作ってもらい、業者と一緒に対応をした。いずれは本格的な図面が必要だが、まず今できるものはどんなものか議論していきたい。



**山崎晋作議員** 事業の返済金が約640万円計上されているが、水道事業の借入金の総額や返済期間は？

**民生課長**

※答弁の内容を左表で要約

|             |                                                      |
|-------------|------------------------------------------------------|
| 事業期間：       | 平成7年度～平成31年度                                         |
| 総事業費：       | 6億6140万円                                             |
| 内訳：         | 国庫補助金 3億3070万円<br>起債（借金）3億3070万円<br>※簡易水道事業債・過疎対策事業債 |
| 令和3年度末返済残高： | 2億6492万円                                             |
| 返済期間：       | 令和31年度                                               |

# 『3月定例会の紹介』

予算や決算に関することが議会の大きな役割ですが、それ以外にも大事な議題がいくつもあります。今号は本年度予算に関する議論は特集ページに抜粋したので、残りの議論を紹介します。

承認第1号  
令和3年度村道大浦線  
(交付金) 災害防除の工  
事請負変更契約



【概要】  
工事費の増額：  
410万円  
(変更後の工事費：  
5033万円)  
.....  
【討論】なし  
.....  
【採決】  
賛成 5 反対 0

【質疑】



山田和広議員 (もう3月

なのに) 工期が2月14日ま  
でで、変更契約を締結した  
のは12月20日となっている。もつと  
早く議会で承認を得るべきでは？

経済課長 塩手鼻線 (本工事の前

に着手していた) の工事の終了後  
に変更数量の算出が必要であり、  
算出に時間がかかったため時期が  
遅くなった。



山崎晋作議員 工事は完  
了しているのか。

経済課長 期日前に完成検査も終  
わっている。

承認第2号  
令和3年度三島村一般会  
計補正予算(第8号)



【概要】  
下表を参照  
.....  
【討論】なし  
.....  
【採決】  
賛成 5 反対 0  
(専決処分)

【質疑】



山崎晋作議員 住民税非課

税世帯に対する臨時給付金  
の自治体の負担割合は？

民生課長 全額国からの財源。

山崎晋作議員 資料を見ると、

353万円の一般財源が使われてい  
るが、何に使用したのか。

民生課長 全額国の財源だが、令  
和3年度と4年度の2回に分けて  
措置されるため、令和4年度分を  
一般財源で立て替えている。

| 予算の内容<br>(万円)          | 財源(万円) |     |      |
|------------------------|--------|-----|------|
|                        | 国・県    | 借入金 | 三島村  |
| 予算全体 1156              | 1156   | 0   | 0    |
| ・住民税非課税世帯への臨時特別交付金 860 | 602    | 0   | 353  |
| ・児童扶養手当 61             |        |     |      |
| ・システム改修費 29            |        |     |      |
| ・その他 4                 |        |     |      |
| ・子育て特別給付金 500          | 542    | 0   | 0    |
| ・児童手当 40               |        |     |      |
| ・その他 2                 |        |     |      |
| ・乳幼児医療費助成 80           | 12     | 0   | 68   |
| ・予備費 ※1 -421           | 0      | 0   | -421 |

※1 予備費(予定外の支出に備えておく  
費用)を財源に充てている

議案第1号  
令和3年度三島村一般会  
計補正予算(第9号)



【概要】  
次頁2表を参照  
.....  
【討論】なし  
.....  
【採決】  
賛成 5 反対 0  
(専決処分)

【質疑】



山崎晋作議員 ① 以前も  
お願いしたが、資料の説明  
欄の説明が不十分。だいた  
改善されたが、一部が不十分なまま。

総務課長 4月から公会計制度が  
変わるので、明記できるようになる。

山崎晋作議員 ② 55万円計上され  
ている空き家改修はどの地区か？

経済課長 片泊地区。

山崎晋作議員 使用用途は？

経済課長 住宅。雨漏りの補修。

山崎晋作議員 ③ 175万円のポ

ータブル蓄電池の活用方法は？

総務課長 コンセントやUSBがつ

いており、1〜2日使える高性能  
な蓄電池。出張所に置いておき、

災害時などに避難所で使うことを想定している。



**山崎晋作議員** エンジン式の発電機で死亡事故もある。避難時は助かる。

いざという時にすぐ使えるようにしてほしい。



**山田和広議員** 教員住宅の補修費に25万円計上されている。村営住宅・教

員住宅の補修のための調査が以前

あつたが、片泊地区はいつ補修工事が実施されるのか。

#### 繰越明許費 ※2

|                |         |
|----------------|---------|
| 社会保障・税番号制度システム | 29 万円   |
| 畜産施設改修（竹島）     | 450 万円  |
| 海岸漂着物事業        | 100 万円  |
| 道路補修（竹島）       | 128 万円  |
| 防波堤工事（竹島）      | 1868 万円 |
| 空き家改修（片泊）      | 1833 万円 |
| 村営住宅床改修（大里）    | 129 万円  |
| 林道中里線災害復旧      | 2100 万円 |

※2 令和3年度中に終わらなかった事業、令和4年度へ繰越

※1 予備費（予定外の支出に備えておく費用）を財源に充てている

| 予算の内容<br>(万円)                                                         | 財源(万円) |     |      |
|-----------------------------------------------------------------------|--------|-----|------|
|                                                                       | 国・県    | 借入金 | 三島村  |
| 予算全体 1176                                                             | 292    | 0   | 883  |
| 公共施設管理計画 -97<br>営業時間短縮要請 協力負担金 97<br>地方創生事業実績返還 246                   | 0      | 0   | 245  |
| 減債基金積立 679                                                            | 0      | 0   | 679  |
| マイナンバーカード関連 29                                                        | 29     | 0   | 0    |
| システム改修費 88<br>償還金利子 120<br>返納金 54<br>後期高齢療養給付費 70                     | 88     | 0   | 244  |
| 償還金利子 45                                                              | 0      | 0   | 45   |
| 費用弁償 -25<br>畜産施設整備 -30<br>畜産機械器具 -192<br>県牛償還金 357<br>家畜導入事業基金償還金 168 | 0      | 0   | 204  |
| 道路管理報酬 -50<br>道路管理原材料 50                                              | 0      | 0   | 0    |
| 空き家改修 55                                                              | 0      | 0   | 55   |
| 消防備品 175                                                              | 175    | 0   | 0    |
| 教員住宅修繕 25                                                             | 0      | 0   | 25   |
| 学校管理手数料 10<br>学校施設修繕 -25                                              | 0      | 0   | -15  |
| 保健体育消耗品 -10                                                           | 0      | 0   | -10  |
| 予備費 ※1 -342                                                           | 0      | 0   | -342 |

**教育委員会事務局長** 今回の補修は硫黄島の教員住宅のシンク・換気扇の取り替え、異動に伴う畳の表替えを計画している。

**経済課長** 村営住宅の補修は令和元年度竹島、令和2年度硫黄島、令和3年度大里を補修し、令和4年度に片泊を予定。

**山田和広議員** 補修を待ち望んでいる人が多い。調査からかなり期間が空いているので、再度調査をしてから補修して欲しい。

**経済課長** 再度調査してから補修する予定。

**日高重行議員** 大里校の職員室から集会室に渡る場所の金具が腐食している。調査し、補修して欲しい。

**教育委員会事務局長** ご指摘の場所は地域の方と協議し、具体的な金額も提示されているので、今年度実施の予定。



議案第2号  
令和3年度三島村国民健康保険特別会計補正予算  
(第3号)



【概要】  
左表を参照

【討論】なし

【採決】  
賛成 5 反対 0

#### 【質疑】

**山崎晋作議員**



国民健康保険の基金が底をつくという話があつたが、現状はどうなっているか。

**民生課長** 現在の基金残高は453万279円。本補正予算で基金から約262万円を取り崩した後の

| 予算の内容<br>(万円)   | 財源(万円) |     |     |
|-----------------|--------|-----|-----|
|                 | 国・県    | 借入金 | 三島村 |
| 予算全体 262        | 0      | 0   | 262 |
| 令和2年度交付金の返金 262 | 0      | 0   | 262 |

残高が190万2279円。

議案第3号  
令和3年度三島村簡易水道事業特別会計補正予算  
(第2号)



【概要】

左表を参照

【討論】なし

【採決】

賛成5 反対0

【質疑】

日高重行議員



今まで何度か発言してきたが、昨年度ようやく捨て水を止める改良工事が行われることになった。コロナの影響でなかなか進んでいないようだが、いつ頃完了予定か。

| 予算の内容<br>(万円) | 財源(万円) |     |     |
|---------------|--------|-----|-----|
|               | 国・県    | 借入金 | 三島村 |
| 予算全体 0.2      | 0      | 0   | 0.2 |
| 消耗品 0.2       | 0      | 0   | 0.2 |

民生課長 貯水タンクにボールタップを設置する工事で、契約も済んでいる。資材の製作に時間がかかっているが、3月中には完了する予定。

議案第4号  
三島村消防団条例の一部を改正する条例



【概要】

左表を参照

【討論】なし

【採決】

賛成5 反対0

| 変更箇所   | 変更前                     | 変更後                                                                                |
|--------|-------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 団員の年報酬 | 36,300円                 | 36,500円                                                                            |
| 出勤手当   | 出勤手当<br>1日につき<br>3,500円 | ・災害出勤手当<br>1日につき8,000円<br><br>・災害対策・警戒出動<br>1日につき8,000円<br>(内従事時間が4時間未満の場合は4,000円) |

【質疑】



山田和広議員① 夜間の

救急搬送で23時半から待機し、搬送・片付けまで3時間半かかった。この場合災害出勤手当扱いになるのか。

総務課長 国の基準としては大雨

などの災害時の出勤。村としてどうするかは予算との兼ね合いもあるが、消防団長との協議で決めていきたい。

山田和広議員② 夜間の自衛隊へ

りは要請から到着まで時間がかかる。どうにかならないか。

民生課長 過去の実績を整理した。

令和2年度 7件

・自衛隊ヘリ 4件

・ドクターヘリ 1件

・防災ヘリ 1件

・巡視船 1件

令和3年度 6件

・自衛隊ヘリ 2件

・ドクターヘリ 4件

ドクターヘリ・防災ヘリは日中、自衛隊ヘリが夜間の対応。離陸か

ら收容するまでの時間は大差がない。要請時間に大きな差がある。

ドクターヘリ・防災ヘリは早ければ村からの電話で直接動いてくれるため、10〜20分でヘリが飛ぶ。

自衛隊ヘリは細かいやりとりがあった上、県知事名で要請するため1時間半〜2時間かかる。

この件は県などから要望してもらうしかないかと考えている。沖縄では仮通報という事前に準備を進めてもらう取り組みがあり、鹿児島県でも同様の対応ができないか要望することを考えている。

村長 島で何度も救急搬送をしてきた身として、早く到着して欲しいという気持ちはよくわかる。

先日航空自衛隊のヘリ救難の部署がなくなるという発表があった。知事が先頭に立ち、離島の自治体の首長と、最低でも今の体制を維持して欲しいと防衛省に要望した。

同省からは救難隊は廃止するが、救急搬送は重要なことなのでどう



いう仕組みでやればいいのか検討中と回答があった。ドクターヘリや防災ヘリが夜間飛んでくれば一番ありがたいので、総務省消防庁に要望していきたい。



**山田和広議員③** 訓練で

は夜間でも着陸できたのに、実際搬送要請した時に着陸箇所が見えないと言うことで着陸できないことがあった。伐採要請があったが、伐採済みだった。

**総務課長** 担当からも報告を受けており、県の消防保安官に問い合わせた。連携を密に図るということで、県でも対応してくれた。今後同じようなことがないよう、村から県に強く要請した。



**山崎晋作議員①** 消火栓

は常に使える状態にしておく必要があるが、点検方法は各地区によって違う。仕組みを整える必要があるのでは。現在、共通のルールはあるか。

**総務課長** 共通のルールはないので、

現在の各地区の状況・ルールの整理をし、分団長会議で情報共有しながらマニュアル作成をしていきたい。

**山崎晋作議員②** 各家庭の消火

器の備えは個人の責任だが、島内購入はできず、インターネットを使えない方は簡単には購入できない。使用期限もあるので消火器の備えについての啓発や、共同購入の取りまとめを検討して欲しい。

**総務課長** 消防担当と資料を集めて検討したい。

議案第12号

三島村給油施設の設置及び管理に関する条例



**【概要】**

運営・管理を指定管理者が行うことなどについて

**【討論】** なし

**【採決】**

賛成 5 反対 0

**【質疑】**

**山崎晋作議員①** ガソリ



ンスタンドができた後、硫黄島での従来の燃料の購入方法は可能か。



**定住促進課長** 基本的にはガソリン

スタンドでの給油をお願いする予定。

**山崎晋作議員②** 営業時間は？

**定住促進課長** 人件費などを考慮し、1日2時間 週3日で試算。

**山崎晋作議員** 指定管理業務に

設備の管理業務も含まれているが、その時間も含まれているのか。

**定住促進課長** 運営してみなければわからない部分もあるが、営業

時間に購入者が殺到することはないと思われるので、管理や運搬業務も含めて時間を設定している。

**山崎晋作議員③** ガソリンスタンド

については、計画当初から他の方法を模索すべきという立場をとっている。

硫黄島はできた以上活用すべきだが、今後黒島・竹島をどうする

かという問題がある。環境問題・施設の老朽化などを考えた時に電気自動車など別の方法を取るべきだと考える。

もちろんそれも色々難しい面があるが、課題にチャレンジすること自体が三島村のPRになるし、移住に興味を持つ人も増える。ガソリンスタンドを作っても移住したい人は増えないし、将来的に負担になる。三島村には環境問題に対する専門家もいるので、連携をとりながら進めて欲しい。

**定住促進課長** 国のエネルギー政

策も変わっていくので、状況を見ながら進めたい。硫黄島の給油所の稼働状況を見て、黒島・竹島は意向調査もしながら慎重に進めたい。

**定住促進課**ではジオパークや県立

自然公園も担当しており、SDGsの教育予算も入れているので、環境と両面を含めて対応していきたい。



**中原良範議員** 指定管理

業務に含まれる維持管理の費用はどうなっているか。

## 定住促進課長 10日に1度の燃料

の品質検査などクリアが必要な安全基準があるので、分析などの費用も試算し組み込んでいます。

修繕費も毎年10万円計上。全国石油事業連合会から毎年約45万円補助が受けられるので、施設管理・修繕に必要なに応じて使う予定。

議案第13号  
硫黄島給油所の指定管理者の指定について



【概要】  
指定管理者：  
株式会社いおう  
.....  
【討論】 なし  
.....  
【採決】  
賛成 5 反対 0  
.....  
【質疑】 なし

議案第14号  
三島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例



【概要】 国の子どもに係る国民健康保険税の均等割額の減額措置導入に合わせた条例の改正（未就学児に係る均等割保険料を軽減）

国・地方の負担割合：国 1/2、都道府県 1/4、市町村 1/4

【討論】 なし

【採決】 賛成 5 反対 0

【質疑】 なし

## 『3月定例会の一般質問』

この場で議員は、政策の執行状況や将来への取り組みなどについて、村に報告や説明を求めます。議員は一般質問をすることで、村が住民のために適切な行政運営をしているかチェックします。

中原良範 議員

竹島地区在住

Q 「定住促進事業のあり方について」



今回の件は、地域団体関係者や住民の意見を踏まえて慎重に検討した結果、定住促進対策事業の申請が不承認となった。引き続き移住体験ツアーなどを通じて地域の期待に添える移住人材の確保に取り組んでいきたい。

中原良範議員 先日移住希望者が

移住体験ツアーに参加した結果、不承認になった。結果は尊重するが、もう少し慎重な対応が必要だったのではないか。

定住促進課長 移住体験ツアーは

島の暮らし・仕事を実際に体験してもらい、地域住民・団体役員・役場関係者と交流し、応募者の事業計画や人間性を見極めるために地域の意見を審査の判断基準にするため平成28年度から行っている。



中原良範議員 今回は3回来島して作業や地域住民との対話などをしてもらい、住民の反応や人柄はよかったと思う。

竹島は3つの島で一番人口が少なくて厳しい中、受け入れ体制といったものも十分と感じていた。回数

を重ねて最終的に判断した結果だと思うが、役場では人柄などは把握できていたのか。多少なり問題があったとも聞いているが、事前の情報が入らなかったのか。

定住促進課長 人柄などはなかなか審査で判断できない部分もある

ので、皆さんの意見も伺い、現状提供できる仕事、またその適正などを踏まえて、本当に悩んだ末に慎重に判断した。実現性などを判断するためできるだけ多く足を運んでもらいたいと考えている。

中原良範議員 結果は良かったと思っている。ただ、3回来島して最終的に判断したということだが、途中で人格的な部分などを見極めることはできなかったのか。

子どももいるということで竹島にとつては欲しい人材だったが、いろんな観点から厳しいかなと思っていた。片泊地区はここ10年くらいで20名ほど人口が増えている。地域住民の努力もあるし、移住者の人柄・熱意・地域密着といったこ

とも考えられる。

なので、難しいと思うが人柄を見るということも考えて欲しい。家族が増えれば教職員も増え地域も安定する。片泊地区など成功事例を踏まえて審議する必要もあるんじゃないか。

**定住促進課長** 今回の移住者については約1年間かけてお見えになり、期間も長かったので、生活設計をこれまで以上に直視しを行いながら審査を継続してきた。

実際に島に定着できるかどうかは今の制度の中では限界を感じている。成功事例を参考に定着率が上がるような新しい制度を考えていきたい。いい案があればぜひ提案して欲しい。

**中原良範議員** 人口が減っていけば、島の各種団体なども機能しなくなる。60名を割ろうとしている竹島は小さなことでもできなくなってくる。地域と行政で一体化して取り組んでいきたい。

## Q 「地域事業のあり方について」



**中原良範議員** 以前住民に対してどのような資格を持っているかアンケート調査があった。

公共事業でも業者が不足してきており、財源も厳しい現状を踏まえて、地元でできる事業は地元の中で受けさせてもいいのでは。地域活性化にもつながる。事業団体がない地域では地区会を通じてする方法もあると思う。

**経済課長** 資格調査は平成29年度に地域活力の維持向上を図るため、人材のスキルを把握し、人材育成や活用する戦略を策定する目的で行った。

その中で簡易的な補修などは地

区内で対応してもらっている。工程管理や写真管理などが必要な工事は引き続き業者をお願いしている。今後も地元でできる仕事かどうか地区会を通じて話し合っていきたい。

**中原良範議員** 業者が入ること在地元の人の小さい仕事がなくなるケースがある。重機などの特殊な免許を持つている人はいるが、そうになると人が限定されて他の人に仕事が行かないということになるが、どう考えるか？

**経済課長** 小さな仕事であれば地区長さんなりに相談しながらやっていきたいが、工事によっては重機が必要だったりということがある。内容を勘案しながら相談してやっていきたい。

**中原良範議員** 事業の問題は地域にとつて大きい。仕事を持つていない人たちもいるので、地区会を通すなどして仕事をいただけたらと思う。そういった人たちは島にいて島をずっと守っている現状もあるので、人材として根付いて欲しい。

人口減少に歯止めをかけることにもつながるのでお願いしたい。

山崎晋作 議員  
竹島地区在住

Q 「民宿の協力金及び建設について」



**山崎晋作議員** コロナ第6波の影響で1月12日から再び観光自粛となった。県では3月6日にまん防を解除したが、本村の観光自粛は継続。その影響を受けるのは宿泊事業者の皆さん。今までの議会でも再三適切な支援を要望しており、9月議会では協力金の再検討作業を始めていると答弁があった。現在の進捗は？

**定住促進課長** コロナの影響を受けている事業者への給付金の補正予算を12月議会でも承認いただき、給付を開始している。聞き取り調査の結果では、村内13民宿事業者のうち10件が申請を希望し、本日時点で3件に給付を完了。

**山崎晋作議員** その給付金は決められた期間でどれだけ売上が落ちたかによって支給額が変わる。

新しく民宿建設をするというところで、硫黄島の民宿にヒアリングを行ったところ、算定基準の4〜9月は業者が増えて減少率が少ないという声が多かった。

そして2月、3月の状況を聞くと、ほとんど予約がないという民宿ばかりだった。さらに、一度観光自粛が解除されたので予約を再開、その後再度自粛となり、多くの予約をキャンセルしなければいけないことに。

民宿によって差があるが、数十万円以上の損失を被ったという声もあった。答弁があつた給付金ではとても損失を埋められないという民宿が多かった。月額支給していた協力金についてはどうなっているか。

**定住促進課長** 給付金は村の予算、国や県の支援などを踏まえて、

コロナ前の売上状況と比較して設定しているの、村としてはできる限りの支援をしようと作つた制度。支援として問題はないと考えている。月額支給3月まで。

**山崎晋作議員** 前回の議会の時はちょうどコロナが落ちていたので、そのままであれば問題なかったかもしれない。

だが、第6波が到来したことで状況が変わっている。議会の度に発言しているが、規模が小さな自治体だからこそその良さがある。民宿は十数件しかないの、現状の把握も容易。もう少し住民に寄り添った対応をしてもらえると住み続けたいと思うし、移住したいという人も増えると思う。現状にあつた支

援を再検討して欲しい。

そして、その先の見えない状況で、硫黄島に民宿を建設することが妥当なのか。人口を増やしたい中で、民宿は数少ない収入源となるため、建設自体を否定しているわけではない。ヒアリングをしても、建設には反対だ、という声は多くない。

ただ、疑問の声は多い。まずはタイミング。コロナを乗り切れてない状況で建設の計画をすることは違うんじゃないかという声。人口を増やすために民宿を作つても、今頑張っている事業者さんが島にいらなくなれば意味がない。今はコロナを乗り切ること集中すべきだと思うが、いかがか。公約で進めているということなので、村長に答弁をお願いする。

**村長** 人口を増やすために民宿は非常に大きな雇用の場。コロナ禍という話があつたが、私は硫黄島出身の硫黄島育ちで、硫黄島の民宿事業者さんのこれまでの過程も全部知っているし、話も聞いている。

県立自然公園やジオパークの発信をしながら観光振興をしたいのも事実。タイミングもそうだが、財政的にも実現できるか厳しい。ただ、こういったことをしていかなければ移住者に来てもらえない。

先日硫黄島の八朔太鼓踊りのメーンバーに霧島で踊りを披露してもらったが、観光資源となるこういった伝統芸能も人がいないと存続が難しい。竹島も人口が減っているが、文化や芸能を復活させていくには人材が必要。継承するために知恵を出して進めていく必要がある。

いずれにしても基幹産業は畜産で、竹島にも畜産農家を入れたいが、三島村に行きたくても宿泊施設が足りないということをコロナ前から指摘を受けてきた。宿泊場所がなく毎日船が運行しているわけでもないから、将来的には三島村を訪れる人はいなくなるよという話もあった。宿泊者確保に関しては、タイミングの問題は確かにある。財源も含めて慎重に対応していく



必要があると考えている。

**山崎晋作議員** タイミングは考える必要があるという認識を持っていただいているので、コロナを乗り切つて、今いる事業者さん達が安心してきる状態で進めて欲しい。今回から一般質問は時間制限になったので、簡潔に答えていただきたい。

ヒアリングで出てきた疑問点の2つ目が、計画性。建設することはいいと思うが、本当に硫黄島が妥当なのか、という意見。確かに竹島では民宿から宿泊者が溢れて公民館に寝泊まりすることが多々あり、大里も民宿が少ない。

数年前から計画していたのだから、宿泊施設がどれくらい足りないのかリサーチをしてデータを集め、その上で場所を選定することが必



要だったのでは。金額が小さな事業ではないので、今からでもリサーチが必要だと思うが、いかがか。引き続き、村長に答弁をお願いする。

**定住促進課長** 建設に向けての調査は定住促進課で行っていたので、答弁させていただく。コロナ前もリサーチしており、その数字に基づいて検討を始めている段階だった。コロナで状況が変わったので、今後についてもリサーチをした上で検討作業をしたい。

**山崎晋作議員** コロナ前のデータはほとんど役に立たない状態なので、改めて判断できる根拠を固めて進めて欲しい。

ヒアリングした意見の中で一番多かったのが、コミュニケーション、情報共有不足。建設にあたつて関係者へのしつかりしたヒアリングはなく、建設することの説明もない。広報みしまをみて建設を知り、びつくりしたという方もいた。

私が以前民泊事業を計画した

際、役場から竹島内の民宿事業者2軒から同意書をもらうよう指示があった。通常ではあり得ないが、狭い島内で進めるには大事なことだと指示通り話をして同意書ももらった。より同意が必要である公設の民宿を建設するのに、説明されないのは問題では。村長、いかが。

**村長** 先ほどからヒアリングという話がよく出てくるが、行政でも一度ヒアリングをさせていたたく。それから今後を話したい。

**定住促進課長** 新年度に入ったら島内の宿泊事業者・地域の住民及び組織・団体と意見交換の場を設けて、宿泊産業を核として地域全体が観光産業で発展するようなプランを作りたいと考えている。

**山崎晋作議員** そういった場を設けてもらえるのは非常にありがたい。いろんな声を聞くなかでアイデアも出てくるかと思うので、民宿建設に限らず、そういった場を設けていただきたい。

最後に、公設ということについて。三島村は住居にしても宿泊施設にしてもほとんどが公設となってきた。公設だと、財政の負担が大きくなっていく。リフォームや建設の補助制度を導入して、個人・法人が自己負担もする形で事業者自身が建てることも検討する必要があるのではないか。

リスクを負わずに事業を始めるのは、経営に対しての覚悟が違ってくる。公設が増えれば民業の圧迫にも繋がってくる。公設の民宿は設備の入れ替えなどが10万円を超えるのと全額行政が負担してもらえないので、完全に民間でやっている事業者と格差が生じてくる。空き家改修を移住にうまく活用している事例もあるので、参考にしながら良い形を検討していただきたい。

## Q 「給食費無償化について」

**山崎晋作議員** この施策にかかる費用は年間約500万円とのことだが、財源は？また、無償化する

と決めるにあたつて子育て世代などの関係者に、島での子育ての課題などを聞いたか教えて欲しい。

### 教育委員会事務局長 財源は一般

財源。子育て世代や関係者の声は聞いたかとの質問だが、本事業は本村の貴重な子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育てに優しい村を目指し、地域社会全体で子育てを支える方策として村長が公約で村民の皆様にお約束した事業。

声は聞いていないが、前回の議会ですべて子育てしやすい環境づくりについて質問いただいた際に村長から給食費無償化実施について答弁しており、議員の皆様にもご理解いただいたものと考えている。

子育て世帯への支援は人口減少対策において大変重要な取組。これまで高校生がいる世帯への助成・修学旅行や集団宿泊学習の補助を行い、次年度からこの無償化を加えてより子育てに優しい環境を整備し、定住人口増加に繋げたいと考えている。

### 山崎晋作議員 前回の議会では

「大学などに出た際に経済的負担が大きい」という質疑に対して、村長から給食費無償化の話があったが、それと議員が理解するのは違う話。ただ、民宿建設と同様に、この施策も否定する意図の質問ではない。

子育てしやすい村を作り、定住者を増やすことは非常に大事で、そのために考えた施策であることは理解している。

しかし、本村の財政は非常に厳しい。その中で毎年500万円を使うことは簡単に決めていいことではない。懸念点としては、施策の効果が非常に限定的になること。しおかせ留学は補助をもらって実施している制度で、教員のみならず三島村にとってなくてはならない存在だが、仕事の性質上、数年で島を離れなければならない。

そうすると無償化の効果が出るのは定住者の子どもだが、そ

の割合は令和3年度で36%。定住者を増やすという目的に対して500万円を毎年使うだけの効果が出ないのでは。この施策を決めた背景や、どういった効果を見込んでいるか、村長に伺いたい。

### 村長 私は効果があるということ

で公約として掲げた。しおかせ留学生、学校の先生のお子様という話があったが、マイナスではない。一般財源を使う必要性について議論はあると思う。

だが、子供に手厚い、財政的な面でも支援をしてくれる村だ、という認識が広がれば子供づれで赴任してくれる先生も増える可能性がある。財政的には厳しいが、子育て支援ということで総体的に考えて村の定住促進、子供たちの増

加を含めて重要だと考え、この施策を掲げた。

隣村の十島村では1年前から給食費の無償化をしている。定住者を増やすために私は今までも保育施設を3島につくり、保育料、それから学園生を含む子供たちの医療費も無償化した。今後も議論があると思うが、そういう方針のもとで実施させていただいている。

### 山崎晋作議員 そういった考えも

含めてみんなと共有できると、もつといい村づくりができると思う。民宿建設の件と同様にタイミングは重要で、今年度実質使える予算が約10%減った。その中で500万円は大きい。少ない財源をいかに効率的に使うかとか、500万円をどの経費を削減して捻出するかとか、本来そういった努力が必ずセツトになるはず。

ただ支出が増えれば、そのしわ寄せは全住民に返ってくる。逆にいうと、例えば水道代が上がって大変だという声が多く聞こえてく



るが、一般財源なら自由に使えるので、水道代の負担を減らすこともできる。竹島の集会所が夏になると非常に高温になって子供たちの安全が確保できないので、空調を付けられないかという要望があったが、その見積もりが500万円ほど。

補助を探せば何割かの負担でつけることも可能だと思う。同じ予算を使うなら実際に子育てをしている人、子育てに関わる人たちに課題を聞いて、それを解決するために使った方が効率的に使えるのでは。話す中でももしかしたら予算を使わない解決方法もアイデアとして出てくるかもしれない。子育てしやすい村、優しい村にするための施策を考える時に、子育てしている人の声を聞いてほしい。

それを全て実現することは難しいので、その中で何かを切り捨て、選択することもあると思う。でも、まず声を聞くことが本場に大事だと思う。本当の意味で住民に寄り添う村を村長が先頭になって作っ

てほしい。

公約なので難しいと思うが、500万円のもっと有効的な使い方を模索する考えがあるか聞かせてほしい。

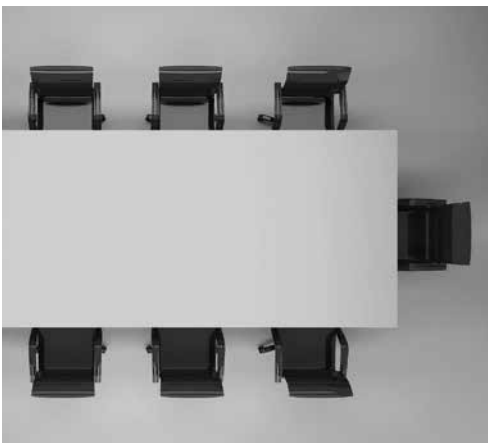
**村長** 就任してから十数年、常にそういうこととの戦いだった。私は村で生まれて地元の人たちと活動し、子育てをしてきた。どこに予算をつけるかなど考え方や意見がいろいろある。

その中で今は給食費無償化に予算を使うことが重要だと決断した。500万円は当然貴重な財源。どうやって歳入を増やし、事業を執行する予算をどこから持つてくるか取り組んでいくのがトップの仕事だと思っている。

**山崎晋作議員** 最終的に決断するのは村長の仕事なので、そこに異論はないが、決断する前にちゃんと声を聞いて判断材料を集めて、選択肢を増やした上で決断してほしい。

竹島では定住しながら子どもを学園に通わせているのは私の家庭ともう1世帯の2世帯だけ。その方にも確認したが、公約を見て給食費無償化のことを初めて知った。子育てに対する課題を聞かれたこともない。

そこで聞いた要望をそのまま実現してほしいわけではない。いろんな人の声を聞くことで本質的な課題が見えるし、自分だけでは考えつかないアイデアも出てくる。小さな村なので、他の自治体ではできないような住民に寄り添う仕組みをぜひ作ってほしい。



**編集・構成**  
議長 長濱義人  
議員 山崎晋作  
**編集・構成**  
デザイン  
棚次理

**協力**  
議員 中原良範  
議員 日高重行  
議員 谷口伸二  
議員 山田和広

**発行**  
鹿児島県三島村議会  
〒892-0821  
鹿児島県鹿児島市名山町12番18号

※本誌は議会の内容をわかりやすく伝えるために要約したもので、やりとりの順番などが実際と異なります。正式な記録は各出張所などにある議事録でご確認ください。